

(目的)

第1条 本制度は、本キャンパス学生として地域貢献のためボランティア活動に積極的に取り組む学生を顕彰し、ボランティア活動を促進することにより本学が志向する自立的な人間としての成長を促すとともに、大学と地域との連携を深めることを目的とする。

(制度内容)

第2条 本制度の内容は次の各号のとおりである。

- (1) 年度当初に外部講師による、ボランティア活動学習会を開催し、学生のボランティア活動に対する学習機会を提供すると同時に、本制度の周知を図る。
- (2) 学生は、本制度の利用登録を行う場合は『出雲キャンパス学生ボランティアマイレージ制度登録申請書(様式1)』を、マイレージポイントを申請する場合は『出雲キャンパス学生ボランティア活動報告書(様式2)』をそれぞれ提出しなければならない。
- (3) 学生が地域で各種ボランティア活動を1回行う毎に、マイレージポイントを加算する。マイレージポイントは地元企業と提携し、企業の発行するポイントカードのポイントと引換え可能とする。マイレージポイントの加算方法については提携先企業と協議の上、地域連携推進委員会において別に基準を定めることとする。
- (4) 学生同士の交流会を開催し、ボランティア活動について学生同士の学び合いの場とするともに、学生から本制度の改善点等を聞き取る場とする。
- (5) 前期・後期毎に地域連携推進委員会においてボランティア活動報告書をまとめ、秀逸なものを選択しホームページに掲載する。また、年報等にも掲載し学内外に情報発信する。
- (6) 年度末に学生の取組の中から、優れたものを選出し、学長表彰を行う。

(対象となるボランティア活動)

第3条 本制度の対象とするボランティア活動は次の各号のとおりとする。ただし、必要に応じて、新規項目の追加や見直しを地域連携推進委員会において行う。

- (1) 大学のボランティア関連窓口、都道府県・市町村教育委員会やボランティアセンター等各種団体、を通しての無償の活動
- (2) 地域連携推進委員長が適当と認める活動

(マイレージポイント付与の対象と認める際の基準)

第4条 マイレージポイント付与対象と認める際の基準は次の各号を考慮することとする。ただし、項目については必要に応じて、地域連携推進委員会において見直しを行う。

(1) 自主性・主体性

他者から強制されたり、義務としてするのではなく、個人の自由意志で行う活動であること

(2) 社会性・連帯性

誰もがいきいきと豊かに暮らしていけるように、支えあい学びあう活動であること

(3) 無償性・無給性・非営利性

経済的な報酬を求める活動ではないこと

(4) 創造性・先駆性・開拓性

社会で何が必要とされているのか常に考え、様々な視点から活動を見直し進め、よりよい社会を自分たちで創る活動であること

(細則)

第5条 この要領に定めるもののほか、必要な事項は地域連携推進委員会で協議の上、別に定める。

附 則

この要領は、平成22年4月1日から施行する。

(様式1)

申請年月日： 年 月 日

出雲キャンパス学生ボランティアマイレージ制度登録申請書

私は本制度を利用したいと思いますので、下記のとおり申請いたします。

記

学 生 記 入 項 目	(ふりがな) 申請者氏名		学籍 番号	
	所属学科 学年	看護学科 / 専攻科		年次生 専攻
	住 所			
	緊急時連絡先電話番号			
	その他特記事項			

大 学 記 入 欄	受付年月日： 年 月 日	担当者名： 印	
	地域連携推進委員長	地域連携推進委員	管理課長 課 員

(様式2)

提出年月日： 年 月 日

出雲キャンパス学生ボランティア活動報告書
(兼 出雲キャンパス学生ボランティアマイレージ制度 ポイント付与申請書)

所属学科・学年： _____

学籍番号・氏名： _____

私は下記のとおりボランティア活動を行いましたので、報告します。

記

学 生 記 入 項 目	①活動期間： 年 月 日～ 年 月 日	②総活動日数： 日
	④活動先： (TEL：)	③総活動時間数： 時間
	⑤活動内容：	
	⑥活動の感想等	

■活動の様子（下枠に必ず写真を添付すること。写真を撮る際は相手の了解を得ること。）

--

大 学 記 入 欄	受付年月日： 年 月 日	担当者名： 印	
	<small>地域連携推進委員長</small>	地域連携推進委員	管理課長 課 員